


金沢区生涯学習 “わ” の会 について

改訂：2013. 8. 23

活動の歴史	H10(1998)年 創設(金沢区からの受託) H11(1999)年 基幹講座スタート H14(2002)年 自主運営に移行、会報創刊 3分科会(寺社・古文書・伊能研)発足 H15(2003)年 No.4分科会(歩こう)発足 H16(2004)年 5周年記念誌発行、No.5分科会(映画) 発足、ホームページ開設 H18(2006)年 No.6分科会(俳句)発足
活動の目的	わが街「金沢の歴史」を学びながら、 豊かな生きがいと仲間作りを推進
シンボルマーク 	“わ”とは、 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 平和・和気あいあいの“和” ◆ お話・会話・対話の“話” ◆ 古い時代、日本国の呼称であった“倭” ◆ 人間と人間を繋ぐ“輪” ◆ いつも感動する心を忘れずに“わっ！” を表現し、本会の性格を示す。

会員数	122名 (H25.5) 年会員制 ※講座・分科会ごとのビクター制あり
-----	--

活 動 内 容	基幹講座	全 会 員	講座・訪問講座	6回/年	
			探 訪	1回/年	
	分 科 会	会 員 有 志	① 寺社を巡る会 ② 古文書を読む会 ③ 伊能忠敬研究会(終了) ④ ふれあいの道歩こう会 ⑤ 懐かしの映画を観る会 ⑥ 浮雲俳句会 ⑦ パソコンを使いこなす会		
	会 報	会報編集 委 員 会	4回/年(5・8・11・2月) 既刊18号(H14年~18年5月)		
	ホ-ムペ-ジ	ホ-ムペ-ジ 委 員 会	H16年10月開設 yokohama.kanazawa.wanokai@gmail.com		

活動場所	講 座	地区センター（能見台・金沢など）
	訪問講座・探訪	金沢区内と近傍の施設・寺社など

活動時間	講座・訪問講座	土曜日（9：30～12：00）
	探 訪	土曜日（9：00～16：00頃）
	分 科 会	分科会ごとに定める

月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
年間活動予定	<p>◆総会</p> <p>← 講座開設（1回/月 計7回） →</p> <p>← 次年度講座準備（テーマ選定、講師予約、会場確保） →</p> <p>← 分科会活動（通年） →</p> <p>← 次年度案内 会員募集 →</p>											

基幹講座（学習会）

テーマ：わが街「金沢の歴史を学ぶ」

- ・ 古代から現代までの全時代
- ・ 社会・経済・芸術・文化・産業・政治などいろいろな視点
- ・ 「金沢」地域内及び「金沢」に関連した他地域を含む。

講座の種類

講 座	地区センターなどに講師をお招きしての講義
訪問講座	寺社や博物館などに出向き、住職や学芸員などによる講義と所蔵・展示物の拝観・見学
探 訪	案内者のもとで寺社や史跡などを巡り、自らの足で学習

平成 17(2005)年度の実績


月日	講 師	テ ー マ
5/14	金沢の歴史資料 蒐集家 楠山 永雄 氏	野口英世と長浜検疫所
6/11	横浜開港資料館 調査研究員 西川 武臣 氏	幕末・明治初年の金沢
7/ 9	横浜市歴史博物館 学芸員 齊藤 司 氏	武州金沢藩
8/20	県立金沢文庫 学芸員 道津 綾乃 氏	〈訪問講座〉 「絵地図いろいろ」を旅する
9/10	中世史研究家 盛本 昌広 氏	中世の六浦を探る
10/22	探訪実行委員会 小俣 悦男 氏 他	〈探訪〉 六浦の名所・旧跡を訪ねて歩く
11/26	県水産技術センター 主任研究員 工藤 孝浩 氏	金沢の海の歴史と今

平成 18(2006)年度の予定


月日	講 師	テ ー マ
5/13	横浜市歴史博物館 学芸員 齊藤 司 氏	武州金沢藩(2) 藩士の生活－人生儀礼を中心に
6/10	横浜開港資料館 調査研究員 西川 武臣 氏	江戸時代の金沢(2)
7/ 8	金沢の歴史資料蒐集家 楠山 永雄 氏	伊藤博文公と金沢
8/ 5	県立金沢文庫 主任学芸員 永井 晋 氏	〈訪問講座〉 金沢文庫古文書への誘い
9/ 9	寺社建築研究家 粕山 英一 氏	寺社建築について
10/14	郷土史研究家 赤嶋 昌夫 氏	朝比奈の歴史
10/21	赤嶋 昌夫 氏 と 探訪実行委員会	〈実地探訪〉 朝比奈の歴史探訪
11/18	中世史研究家 盛本 昌広 氏	中世の六浦を探る(2)

基幹講座の例


講座：「 鍋木清方と金沢八景」 H15. 6. 14(土)10:00~12:00

内 容	金沢に住み、金沢を愛し、金沢を描いた日本画の巨匠とその作品について学ぶ	 <p>講演される 八柳先生</p>
会 員 の 声	<ul style="list-style-type: none"> ◆清方の金沢への憧れ、思いに驚いた ◆金沢をこんなに愛した画家が居たことを知り、嬉しく思う ◆あらためて鍋木清方美術展をじっくり観賞したいと思う講演でした 	

訪問講座：「 称名寺の工芸品とその魅力」 H15. 8. 23(土)10:00~12:00

内 容	県立金沢文庫特別展「称名寺の工芸品」にまつわる講演を聴き、名品の展示を見学	 <p>釈迦三尊像 (部分)</p>
会 員 の 声	<ul style="list-style-type: none"> ◆釈迦三尊像の解釈、幡のデザインや製法と時代の関係、朱印状の大小や紙質と政治経済状況の関係等が印象的 ◆称名寺所蔵工芸品の奥深さを再認識 ◆「西王母図」など全体を詳しく知りたい 	

探訪：「 金沢山から小柴を歩く」 H15. 9. 27(土)9:00~16:00

コース	集合：称名寺赤門前→金沢山→称名寺庭園→仁王門→海岸尼寺跡(大橋新太郎別荘跡)→柴漁港(昼食)→漁業記念碑→宝蔵院→熊野神社→金澤園(ティータイム)：解散 徒歩 約5 km	
特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ◆柴漁港では柴町内会長 宍倉 氏から地元ならではの話 ◆金澤園では 斎田 オーナーから同園にまつわる話とティータイムを組み込みました 	 <p>称名寺仁王門を拝観</p>
会 員 の 声	<ul style="list-style-type: none"> ◆称名寺の自然を守った運動や裏山に史跡が数多くある事を知った ◆柴漁港での会長や金澤園でのオーナーのお話が大変面白く、感動した ◆柴町、漁港、宝蔵院、熊野神社など初めて知った街・寺社でした 	

分科会

基幹講座を補う「事業・行事」

- ・ 学習内容もしくは関連内容をさらに詳細に学習
- ・ 学習成果をまちづくり等の実践的活動に発展させる
- ・ 講座での採用が難しいテーマについての学習
- ・ 講座に関連しないが、豊かな生きがい作りに貢献するもの

分科会の活動状況

寺社を巡る会 (H14/5~)

- ★歴史の宝庫、近在の神社・古刹・先人の墓碑などを巡っています
- ★寺社を巡り、法話を聴き、秘仏・名跡を拝観し、しばし世俗の喧騒から逃れることが出来ます
- ★勿論、道順から折衝打合せ、縁起や次回の案内などを記した会報の起案まで、全員野球の手作りです



鎌倉宮にて

古文書を読む会 (H14/5~)

- ★「古文書が読めたら」との思いの同志が集まって4年
- ★石の上にも3年。吾妻鏡もすらすらと読める？
- ★学習内容は中世以降の武家、公家、寺社、地方文書等
- ★更なるレベルアップを目指し、健闘中です。
- ★月2回、第2と第4木曜日に各2時間学習しています。



干時文政七甲申年正月五日同行
五人共老人都合六人にて伊勢参宮
出立にて、先三社江参詣致し夫
より鶴嶺山八幡宮江参詣致し
此社往還より四町程北江入、本社ハ
小宮なり、後に大成真木あり凡
老丈式尺程めぐり、夫より元の道を
返り鶴嶺山八幡宮江参詣致、

地方文書の読み解き例

伊能忠敬研究会 (H14/4~H15/11)

- ★伊能忠敬は50歳で天文測量術を幕府天文方「高橋至時(31歳)」に師事
- ★55歳で沿海測量を開始
- ★72歳で21年間の努力の集大成として「日本沿海輿地図」を作成
- ★56歳の第二次測量で、この金沢を測量したことが彼の日記に残る
- ★日記をもとに金沢での足跡を辿り、業績・測量技術を研究



当時の測量風景

ふれあいの道歩こう会 (H15/11~)

- ★「関東ふれあいの道」は関東地方の1都6県をぐるりと周る長距離自然歩道で、平均12kmの日帰り144コースで構成。環境省が設定
- ★神奈川県よりスタートし、毎月1回1コースを歩きます
- ★完歩すると認定証が発給されます
- ★自然と歴史を学びつつ楽しく歩く会です



三浦・岩礁のみち「盗人狩」にて

懐かしの映画を観る会 (H16/5~)

- ★私たちの青春時代、映画は人生の学校、娯楽の最たるものでした
- ★40~50年前に遡る時代から現代へ至る数々の東西の名画をビデオおよびDVDで鑑賞します
- ★最近では、大型スクリーンで迫力ある映像を楽しみ、往年の美男・美女に胸を膨らませています
- ★2回/月程度、テーマを定めて日・米・欧の名画を鑑賞
 - ◆「フランス映画の古典」では、『天井桟敷の人々』
 - ◆「ジャンギャバン男の哀愁」では、『望郷』『ヘッドライト』
 - ◆「小津安二郎と家族像」では、『東京物語』『晩春』 など

浮雲俳句会 (H18/5~)

- ★17音の日本最短詩一紙1枚と鉛筆一本で参加し、自分の生きた証の一行詩を作ります
- ★初心者にあわせたカリキュラムでステップバイステップで進めます
- ★素晴らしい金沢の大自然のもと、花鳥風詠を愛で、四季を友として、皆さんと一緒に詠んで参りましょう
- ★1回/月、2時間30分の句会
 - ◆俳句についての講義
 - 〈講義内容〉俳句とは何ぞや、句会の手順、吟行の心得、俳句の作り方、先達の名句鑑賞など
 - ◆夏秋には外部の大会と吟行会へ参加
 - ◆成果は“わ”の会ホームページ、会報などに適時発表

パソコンを使いこなす会 (H20/3~)

<p>(概要)</p> <p>★ パソコン操作で困っている会員、パソコンをもっと上手に使いたい会員がノートパソコンを持ち寄って、みんなで問題点を解決し、パソコンを使いこなす事を目指します。</p>	<p>活動予定)</p> <p>★ 月2回程度、地区センターで、ワード、エクセル、電子メール、Windows、画像処理ソフトなどの使い方を勉強。</p>
--	--

“わ”の会 への参加方法

会 員

会 費	3000 円/年
受 付	1 回/年 (年度末) 継続会員優先 新規募集は毎年若干名

ビジター

会 費	500 円/講座
受 付	当 日

連絡先	代表 今井 鎮夫	TEL・FAX	045-785-1639
	電子メール	yokohama.kanazawa.wanokai@gmail.com	